

ダナン・パリケシット博士  
インドネシア・ガジャマダ大学 教授



1988 年ガジャマダ大工学部卒(Ir.)、1990 年英リーズ大修士、1996 年オーストリア・ウィーン工科大博士（首席修了）。

国内・国際研究代表者歴90 件余、ハーバード大、シドニー大ほか各大学にて客員講師歴多数。書籍、手引書、指針、学術論文ほか著作120 点。

国際研究計画歴に2006 年「東アジア大都市の持続可能な交通(STREAM)」、2008 年「運輸部門統治改革構想(GREAT)」ほか多数。

2011 年より日本・運輸政策研究機構(ITPS) 及びクリーンエア・アジアと共同でASEAN 長期交通行動計画に参加中。

インドネシア政府顧問として国家交通政策評価・監視チーム調整役、公共事業省参与（気候変動及び社会基盤担当）等を兼務。インドネシア交通学会(MTS-ITS) 会長、インドネシア工学会(PII) 事務総長、東アジア交通学会(EASTS) 理事。